

# With Smile

『ウィズ スマイル』スマイル・サポーターズ通信 vol.17 2018.12

SGSC SAPPORO GLOBAL SPORTS COMMISSION  
さっぽろグローバルスポーツコミッション

スマイル・サポーターズの笑顔をつなぐ会報誌

オリンピック・パラリンピック  
出場経験者よりスポーツへの情  
熱と皆様への熱いメッセージを  
お届けします。

## スマイルアスリート 加藤 弘さん

私は、生まれも育ちも北海道のどさんこです。先天性の弱視で、白内障と視野欠損の障がいがあり、現在、自営業で「あんま・マッサージ・鍼・灸」に従事しています。スポーツを始めたきっかけは、やや太り気味だったので、走り込んで走る楽しさや爽快感がやみつきになつたことです。スキーは、ノルウェーの視覚障害者との交流イベントで、視覚にハンディがあつてもスキーができる楽しさを体験して、スキーの世界にのめり込みました。

最近は、国内で開催の市民マラソン大会やクロスカントリースキー大会に参加してマイペースに健康維持に努めています。また、障がい者スポーツのイベントにも積極的に携わっています。マラソンの伴走養成や障がい者クロスカ

### ■ スポーツとともに歩む人生



「かとう ひろし」さん

クロスカントリースキー・バイアスロン競技選手。1998年長野・2006年トリノパラリンピックに出場。

### ■ 海外と日本の違いにビックリ！

トリースキー大会の企画運営などの準備にも携わり、普及・発展に微力ではあります。が力を入れています。

私は、1998年長野と2006年トリノの冬季パラリンピック大会に出場し、その間にもワールドカップや世界選手権にも出場しました。当たり前ですが、海外と日本人選手の体格の違いに唖然としました。

また、特に北欧で顕著に見られますが、福祉に恵まれていて、周りの人

が戸惑いもなく、サポートしてくれたり、町並みがバリアフリーであるなど、日本との違いが分かりました。日本も、東京2020大会を機に、福祉の豊かな街になっていいってほしいです

### ■ 周囲のサポートへの感謝の気持ち

ワールドカップや世界選手権大会、もちろんパラリンピックもそうです。が、ボランティアを含む周囲のサポート体制がしっかりとしていて、何も不自由

日本人はやはり、米とみそ汁でしょう！ 海外の大会の際は、米やみそがないので、日本から持ち込んで、おにぎりやみそ汁を食べました。力の源は米とみそ汁に限ります。肉・パン・パスタ・野菜では、力が出ませんでした。おにぎりの具では梅干しが大好きです。

海外遠征中に、おにぎりを食べたとき、「日本人は米だね。日本人に生まれて本当によかった」と、つくづく感じました。

### 〈質問〉 おすすめのチカラ飯を教えてください。

由なく生活ができました。もう少し、自分が英語を話せればと反省していますが、身振り手振りで、言葉が通じなくても思いは通じるものだと実感しました。心温まる大会となり、心に悔いは残つていません。周囲のサポートに感謝の気持ちでいっぱいです。

今後は、自分が受けた支援を恩返しする気持ちで、障がい者スポーツの大会の企画運営などさまざまなるでサポートしていきたいです。

### 〔クイズ〕 アスリートからの挑戦状

Q クロスカントリースキー及びバイアスロンで視覚障がい者の前を走る先導の役目を果たすガイドは選手の身体に触れてもいい？ ○か×か。

（回答はウラ面）



「スマサポおもてなし検討会」に  
ご参加いただきありがとうございました！

2018年11月7日(水)、「スマ

サポおもてなし検討会」を開催し、ス

マイル・サポートアーズ10名に参加し

ていただきました。



Aグループのみなさん



Bグループのみなさん



Cグループのみなさん

スマサポおもてなし検討会の議題は、ラグビーW杯2019における「おもてなし」についてです。グループごとにおもてなしのアイディアを検討してもらい、アイディアの発表を行つていただきました。その後の、ボランティア交流会では、ボランティア同士の交流を深める良い機会となりました。

おもてなし検討会で集まつた、たくさんのからりと光るおもてなしのアイディアは、今後さっぽろグローバルスポーツコミッションとラグビーW杯組織委員会で協議し、きたるラグビーワールドカップ2019の観客・選手などに対するおもてなし事業に取り入れていく予定です。ラグビーW杯2019に向けて、皆さん一丸となつて大会を盛り上げていきましょう。

スマサポおもてなし検討会の議題は、ラグビーW杯2019における「おもてなし」についてです。グループごとにおもてなしのアイディアを検討してもらい、アイディアの発表を行つていただきました。その後の、ボランティア交流会では、ボランティア同士の交流を深める良い機会となりました。

おもてなし検討会で集まつた、たくさんのからりと光るおもてなしのアイディアは、今後さっぽろグローバルスポーツコミッションとラグビーW杯組織委員会で協議し、きたるラグビーワールドカップ2019の観客・選手などに対するおもてなし事業に取り入れていく予定です。ラグビーW杯2019に向けて、皆さん一丸となつて大会を盛り上げていきましょう。



RUGBY  
WORLD CUP™  
JAPAN 2019

HOST CITY  
SAPPORO

体格は精神力でカバーできる！

## 連載 Road to 2019

### ジャパンウェイで世界に適用する強さに！

#### ラグビーW杯2019 大会チケット情報

ラグビーW杯2019の  
最新情報をチェック！

チケット購入はこちらから！



日本人は海外の選手と比べ体格が劣ります。「」で、エディHCが提唱した「ジャパンウェイ」戦法の登場です。海外の強豪チームにパワー・や体格では敵わなくとも、日本人の強みを知り、強みを伸ばすことなどが重要なと考え、日本人の俊敏性、フィットネス、スタミナを活かした日本人らしいスタイルを確立しました。日本人選手が勇気を持つて、相手へアタックし、国の代表として誇りを持つてプレーする、という意味も込められています。

日本人は海外の選手と比べ体格が劣ります。「」で、エディHCが提唱した「ジャパンウェイ」戦法の登場です。海外の強豪チームにパワー・や体格では敵わなくとも、日本人の強みを知り、強みを伸ばすことなどが重要なと考え、日本人の俊敏性、フィットネス、スタミナを活かした日本人らしいスタイルを確立しました。日本人選手が勇気を持つて、相手へアタックし、国の代表として誇りを持つてプレーする、という意味も込められています。

皆さん、「ジャパンウェイ」という言葉を聞いたことがあるでしょうか？ エディ・ジョーンズヘッドコーチ(HC)が掲げる、連動した攻撃で相手守備を日本人が得意とする敏捷性と持久力を生かし、トライを奪う高速展開の日本流の戦法を指します。今月号では、ジャパンウェイにまつわる小話をご紹介します。

詳しい情報はSGSCのHPから！  
<http://www.sapporosports.org/volunteers/>

## スマ・サポ インフォメーション

### ★今後のスマ・サポ活動予定★

- 北海道コンサドーレ札幌2018シーズン運営ボランティア12月も随時募集
- ウインタースポーツ塾 2019年1月15日(火)～17日(木)  
(17日の藤野会場のみ募集受付中！)
- ラグビーW杯2019（募集終了）2019年9月開催
- 東京2020大会「都市」ボランティア（募集中）  
2018年11月20日(火)～2019年2月28日(木)

※少人数または急遽のボランティア要請の場合、メール配信のみでのご案内もありますので、ご了承ください。募集詳細はHP上またはメールでお知らせいたします！

今年も一年ありがとうございました。



また来年もよろしくお願いします！

クイズのこたえ：× 特別な理由があるとき以外は、基本は触れてはいけません。